

令和2年2月26日

第21回北九州市長杯争奪

西日本地区高等学校男女バレーボール大会 関係者 様

北九州市バレーボール協会

会長 石田 英久

第21回北九州市長杯争奪西日本地区高等学校男女バレーボール大会の中止について

2019年2月に発生した新型コロナウイルス感染症は、既に日本国内でも感染経路が確認できないほど患者が発生しており、福岡市内でも患者の発生が2例報告されております。いわゆる4次感染、5次感染の状況下にあります。

そのため、北九州市ではイベントの開催に関する基本方針を定め、中止や延期の検討を主催団体に要請しております。ウイルスの潜伏期間が約2週間といわれておりますが、大阪では再び陽性反応がでた患者さんもいます。また、各スポーツ団体では、Jリーグ、Bリーグ、トップリーグ等の試合延期やプロ野球のオープン戦無観客試合など感染のリスクを避ける取り組みがなされております。

そこで、本協会としては、第21回北九市長杯争奪西日本地区高等学校男女バレーボール大会の中止を決定致しました。

これまで準備された関係者の皆様に感謝するとともに、参加予定の西日本各地の高等学校関係者の皆様に理解と協力をお願いし、一刻も早くこの事態が終息することを願っております。